

第18期つやま産業塾「経営能力開発講座」第6回実施報告

1 日時 平成26年3月14日(金)

2 場所 津山圏域雇用労働センター2階大ホール

3 講義内容

経営能力開発講座第6回は、山陽ロード工業㈱の代表取締役を務める秋田健仁氏を講師に迎え、「経営者の思いを聴くその1～私の経営体験～」と題して、経営者による講演会を開催しました。

秋田氏は、平成2年に開催した第1期つやま産業塾の卒塾生であり、津山市人づくり事業運営委員会の会長でもあります。

また、今回は、産業塾OB・OGの方々14名にもご参加いただき、「新旧塾生交流特別講座」として開催しました。

山陽ロード工業は、その社名の通り、道路ライン・標識設置等の交通安全施設整備、橋梁補修工事、トンネル維持・補修工事等の様々な道路に関する事業をされています。その他にも、CO²削減効果もある土「ビゼンソイル」の販売、法面への太陽光パネルの設置提案等、環境・エネルギー事業にも取り組まれています。

講座では、創業者である秋田氏の父が、横断歩道のライン引きをする警察官を見て、道路整備事業を始めた経緯や、利益より企業としての信頼がいかに重要であるか、秋田氏が会社の最大の危機を経験して、強い経営体質を目指すお話等をお聞きしました。

また、経営者が率先して道德性を高め、社員の品性を向上させることで、会社の信頼や繁栄にも繋がるということでした。

秋田氏の講座では、社内の重要事項も隠すことなくお話しいただき、社会で働く一人間として大切なことを多数お聞きすることが出来ました。塾生達も、自分が働く理由を改めて考える良い機会になったと思います。

講座風景

